

ほけんだより

令和元年 めかみね保育園

雨の季節、天気によって気温の差が大きいですね。保育園では急な発熱や下痢の症状の子どもさんが増えています。週末はゆっくり休養され、体調を整えましょう。



夏に多く見られる

感染症



夏場は、手足口病、ヘルパンギーナ、**咽頭結膜熱**（プール熱）などの感染症が流行します。また、プールの際に、水を介して感染症が広がる場合もありますので、注意しましょう。

手足口病

第三種の感染症

症状 口の中、手、足の裏、おしりなどに水疱性の発疹ができます。また、のどにも痛みをとともう水疱ができるため、食事がとりにくくなります。熱は出る場合と出ない場合があります。

注意点 髄膜炎やまれに脳炎を合併することがあり、注意が必要です。登園のめやすは、「発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる」ようになってからです。

ヘルパンギーナ

第三種の感染症

症状 突然、高熱が出て、のどの痛みなどの症状があらわれます。また、のどに発疹ができて潰瘍になり、食事がとりにくくなります。熱は数日間続きます。

注意点 手足口病と同じように、髄膜炎やまれに脳炎を合併することがあります。登園のめやすは、「発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる」ようになってからです。

咽頭結膜熱（プール熱）

第二種の感染症

症状 高熱、のどの痛み、首のリンパ節の腫れが起こります。目の症状としては、目の充血、目やにがあり、頭痛や全身のだるさがあらわれることもあります。

注意点 感染力が強いので、タオルなどの共有はやめます。手洗いを心がけ、家庭内での感染を防ぎます。また、登園のめやすは「発熱、充血などの主な症状が消失した後2日を経過していること」です。

流行性角結膜炎（はやり目）

第三種の感染症

症状 目の充血、目やに、まぶたの腫れ、涙が増えるなどの症状が見られます。また、耳前リンパ節の腫れや痛みを感じることもあります。

注意点 感染力が強いのでタオルなどは共有せず、手洗いを心がけ、ドアノブなどを消毒して感染を防ぎます。登園のめやすは「結膜炎の症状が消失していること」です。

急な発熱！熱中症？カゼ？



カゼのときは、ウイルスや細菌をやっつけるために脳が指令を出し、体温を上げています。体力を奪われすぎたり脱水症状にならなければ、無理に熱を下げなくても大丈夫。

熱中症の高体温は脳の体温調節機能が上手く働かず体温が上がってしまった状態。内臓にもダメージを受ける危険があり、重症の場合は速やかに体を冷やすことができるかどうかで救命率にかかわります。

体温を下げるための
応急処置

濡れタオルで肌を拭く

首、脇の下、足の付け根を氷嚢などで冷やす

肌を濡らしてうちわであおぐ



★ 6月の感染症について

伝染性紅斑（りんご病）・・・4名

アデノウイルス・・・1名

手足口病・・・16名

溶れん菌感染症・・・2名

ヘルパンギーナ・・・3名



★

★

★

★

★

★

★

☆...☆...☆...☆...
 ☆ その他、あせもや虫さされに
 ☆ よるとびひの子どもさんが増
 ☆ えています。とびひは掻きこ
 ☆ わすと、次々と広がっていき
 ☆ ます。伝染性が強く、他の子
 ☆ どもにもうつります。かゆみ
 ☆ が強く、治りにくいため、早
 ☆ めに病院を受診されて下さい。
 ☆...☆...☆...☆...

結膜炎

目の充血、かゆみは要注意！

子どもの目が充血している、目やにが出る、かゆがる……そんなときは、結膜炎かもしれません。主な原因は「ウイルス」「細菌」「アレルギー」の3つです。

ウイルス性



目が開かないほどの目やに

細菌性



黄色っぽい目やにと充血

アレルギー性



とても強いかゆみと充血

原因によって治療薬が違います。重症化することもあるので、自己判断せずに、病院へ行きましょう。